

卒業おめでとう!



学校 HP



3/23 (月) 高森中央小学校 第23期生となる42名の卒業生が、巣立っていきました。

常に力強く前を向いて、後輩たちを引っ張っていく姿は、みんなの憧れであり、目標でした。6年生がいなくなるのは寂しいことですが、在校生が、本校の伝統と誇りを受け継いでいきます。それぞれの進路で、自分を信じて「未来を創る!」人になってください。

「何のために生まれて 何をして生きるのか」

門出を迎える卒業生のみなさんに、アンパンマンの生みの親、やなせたかさんの言葉を贈ります。やなせさんの人生は、決して順風満帆(じゅんぷうまんぱん)ではありませんでした。戦争という過酷な体験、そして愛する弟との別れ。その苦難の中で、彼は「本当の正義とは何か」を問い続けました。たどり着いた答えは、「お腹を空かせている人にパンを分け与えること」。それは、自分の身を削ってでも誰かを助けるという、シンプルで、しかし何よりも強い「優しさ」でした。みなさんもよく知る「アンパンマンのマーチ」には、こんな一節があります。

「何のために生まれて、何をして生きるのか」

子ども向けのアニメソングとは思えないほど深く、重みのある問いかけです。ここには、「自分の人生をどう使うかは、自分自身で決めるのだ」という、やなせさんの熱いエールが込められています。やなせさんは「誰もが笑顔になれる未来」を生涯に渡って描き続けました。みなさんは、どんな未来を望んでいるのでしょうか。

本校の教育目標は「未来を創る!」です。未来とは、どこからか自然にやってくるものではありません。未来はいつの時代であっても予測不可能です。だからこそ、誰かが決めた未来を待つのではなく、自分の手で描いていく。そのプロセスこそが、人生の醍醐味(だいごみ)です。

「The Future We Want」みなさんの望む未来を自分自身の手で創り上げてください。私たちは、いつでもみなさんを応援しています。

(卒業式 式辞より)

The Future We Want

未来を創る!



高森中央小通信 2026/2/20

